

平成 26 年 1 月 10 日

京都大学宇宙総合学研究ユニット特定教員・研究員の募集要項

京都大学宇宙総合学研究ユニット ユニット長 谷森達

京都大学宇宙総合学研究ユニット（以降、宇宙ユニット）は、宇宙に関連した様々な分野の連携と融合による新しい学問の構築を目指して平成 20 年に設立された組織です。宇宙ユニットは京都大学と宇宙航空研究開発機構(JAXA)の連携窓口としての役割を果たし、平成 22 年～25 年度には JAXA 宇宙科学研究所(ISAS)との連携研究部門を設置して「宇宙環境の総理解と人類の生存圏としての宇宙環境の利用に関する研究」を推進すると共に、大学と JAXA・ISAS 連携のあり方を検討してきました。これらの活動を発展させ平成 26 年度より宇宙ユニットでは、宇宙科学と人文社会科学を統合して人類の中長期的生存を脅かす課題を解決するための「宇宙学」の推進と、学際的、総合的な研究と国際的リーダーとして活躍し得る人材の育成を図ると共に、学外関連機関、特に JAXA・ISAS と京都大学との連携を担う「宇宙学拠点」を京大の予算により設置します。本拠点の中核メンバーとして教育研究及び運営全般を担う特定教員・研究員（准教授 2 名、助教または研究員 2～3 名）を募集します。

(1) 募集人員：

年俸制特定准教授 2 名、年俸制特定助教または研究員 2 ないし 3 名

(2) 候補者に要請される専門研究領域および職務内容：

本拠点には宇宙環境学、宇宙センシング学、宇宙文明学、社会連携の 4 つの部門を設けます。今回募集する 4～5 名の特定教員・研究員は各部門に原則として 1 名ずつ配置されます。それぞれの専門分野での教育研究と共に、本拠点の立ち上げにおける中核メンバーとして、部門を超えた学際的な教育研究の推進と、拠点運営全般においてリーダーシップを発揮して頂ける人材を求めます。

宇宙環境学部門：

太陽物理学や宇宙空間物理学に関連した研究領域における教育研究の実績を持つ方。人類の生存・活動空間としての宇宙環境の変動・宇宙天気現象に関する教育研究を主に担当して頂きます。

宇宙センシング学部門

飛翔体搭載機器の開発の実績を持つ方。先端技術を駆使した宇宙利用技術の開発・研究やその宇宙分野以外への応用を志向した研究及び人材育成を主に担当して頂きます。

宇宙文明学部門

人文社会科学分野における研究の実績があり、人類の宇宙利用・宇宙開発を進めるに当たって社会との接点で生じる様々な問題（倫理的・法的・社会的問題等）や衛星データを用いた宇宙人文学などの研究と人材育成を主に担当して頂きます。宇宙開発利用に関連した研究の実績は問いませんが、宇宙に関する人文社会学という新しい分野の開拓に積極的に挑戦する意欲のある方を求めます。

社会連携部門：

宇宙に関連した理学、工学、人文社会科学又はそれらにまたがる学際的な研究領域のいずれかにおける教育研究と、科学コミュニケーション活動における実績を持ち、JAXA、大学・研究機関、教育機関、企業等との連携、科学コミュニケーションの実践とそれを通じた人材育成を担当して頂きます。

(3) 応募資格：

博士の学位を有する者あるいはこれと同等以上の学力を有する者。国籍は問わないが、日常的に日本語が使えることが望ましい。

(4) 募集方法：

公募

(5) 着任時期：

平成 26 年 4 月 1 日以降の可能な限り早い時期。

(6) 採用予定期間：

特定准教授：平成 31 年 3 月末日まで。

特定助教または研究員：平成 29 年 3 月末日まで。ただし、任用は年度毎に更新するものとする。

(7) 身分・待遇：

特定准教授・特定助教・特定研究員として京都大学の規定に従って給与を支給する（年俸制）

加入保険等：文部科学省共済組合、雇用保険および労災保険に加入。

(8) 応募書類：

- (ア) 履歴書（高卒以降、写真貼付、書式自由、連絡先を明記）
- (イ) 研究教育の業績リスト（著書、原著論文、総説、国際会議プロシーディングス、特許、学会発表要旨集、外部資金、教育実績、その他）。なお、主要な研究業績 3 件以内に○印をつけること
- (ウ) すべての原著論文および総説の別刷またはコピー（2セット）
- (エ) 重要な国際会議プロシーディングスや学会発表要旨集等の別刷またはコピー（2セット）
- (オ) これまでの研究、教育、及び社会活動の概要（2000 字以内）
- (カ) 本拠点における研究の計画及び人材育成に関する抱負（2000 字以内）。
- (キ) 希望する部門（宇宙環境学、宇宙センシング学、宇宙文明学、社会連携）及び職位（准教授、助教または研究員）
- (ク) 応募者について意見を伺える方（2名）の氏名・所属・連絡先または推薦書（なお、応募書類は特に申し出のない限り返却しませんので、ご了承下さい）

(9) 選考方法：

書類による審査の後、プレゼンテーションをお願いすることがあります。そのための交通費や滞在費などは応募者の負担とします。

(10) 公募締切：

平成 26 年 2 月 10 日（月）（必着）

(11) 書類の提出先：

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

北部総合教育研究棟 403 号室

宇宙総合学研究ユニット長 谷森達 宛

（表に「宇宙ユニット特定教員・研究員応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は簡易書留とすること）

(12) 問い合わせ先：

京都大学 宇宙総合学研究ユニット長 谷森達

電話：075-753-3858

E-mail: tanimori*cr.scphys.kyoto-u.ac.jp（*を@に変えてください）

参照 URL: <http://www.usss.kyoto-u.ac.jp/>

(13) その他

応募書類に含まれる個人情報は、選考および採用以外の目的には使用しません。なお、京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。